

クールプロジェクト 近況報告

平成19年度から取り組んでおりましたクールプロジェクトについては、平成21年度に施設整備が完了し、平成22年春から運用を開始致しました。



完成した貯雪ピット (全景)

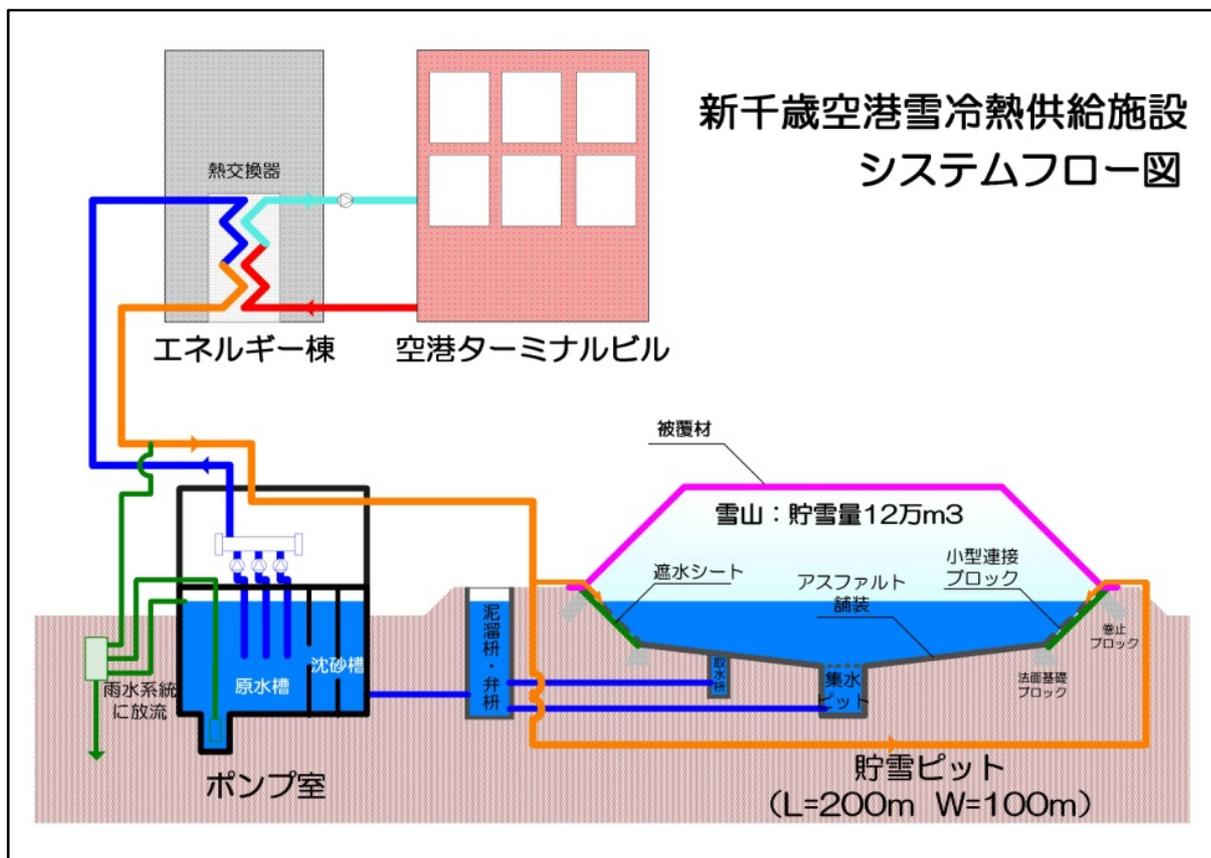


貯雪状況 (H22.2)

雪冷熱供給事業

雪冷熱供給事業はセントラルリーシングシステム株式会社により、実施されております。

(平成21年3月公募により事業者決定)



新千歳空港雪冷熱供給施設システム概略図【資料提供：セントラルリーシングシステム(株)】

雪冷熱供給施設の概要

(平成22年5月営業運転開始)

施設名称	新千歳空港雪冷熱供給施設
所在地	北海道千歳市美々 新千歳空港内
敷地面積	894m ² (貯雪ピット 20,000m ²)
延床面積	120m ²
構造	鉄筋コンクリート造 地上1階
竣工	2010年2月(5月運用開始)
主要設備	冷水供給ポンプ 45kW×3台(～5台)、熱交換器 1,000USRT 1台(～2台)
熱交換方式	熱交換冷水循環方式
貯雪量	120,000m ³ / 年(～240,000m ³ / 年)
雪冷熱供給能力	17,900 GJ / 年(35,800 GJ / 年)
目標エネルギー削減量	原油換算 430 kL / 年(～860 kL / 年)
目標CO ₂ 削減量	1,050 t-CO ₂ / 年(～2,100 t-CO ₂ / 年)
冷房供給期間	5月から9月 5ヶ月間

※()内は将来計画



雪冷熱利用施設の概要【資料提供：セントラルリーシングシステム(株)】

被覆材(断熱シート)設置完了(2010.3)

【クールプロジェクトとは】

クールプロジェクトとは、空港内に雪山を造成し、河川の汚れの指標であるBOD(生物的酸素要求量)の値を低減するとともに、さらにこの雪山の冷熱をターミナルビルの夏期冷房の熱源として有効活用しCO₂排出量の削減を図ることを目的としている。